

英語

1 原典教科書と分冊の方針

(1) 原典教科書

発行者：東京書籍 書名：「NEW HORIZON English Course 1～3」

(2) 分冊と原典教科書との対応

学年	分冊	原典教科書の対応箇所等
第1学年	1-1	巻頭口絵 目的や場面、状況に合わせてコミュニケーションしよう 学習の見通しを立てよう 学習をふり返ろう－CAN-DO リスト Unit 0 Welcome to Junior High School 学び方コーナー1 辞書の使い方① Unit 1 New School, New Friends 英語の歌① Unit 2 Our New Teacher Grammar for Communication 1 be 動詞と一般動詞 学び方コーナー2 単語のつづりと発音① Unit 3 Club Activities Grammar for Communication 2 名詞 Unit 4 Friends in New Zealand Grammar for Communication 3 疑問詞 英語の歌②
	1-2	Unit 5 A Japanese Summer Festival Stage Activity 1 “All about Me” Poster Small Talk 1 Unit 6 A Speech about My Brother Let’s Talk 1 お願い 学び方コーナー3 辞書の使い方② Grammar for Communication 4 三人称単数現在形 Unit 7 Foreign Artists in Japan Let’s Talk 2 体調 Let’s Listen 1 留学生のプロフィール Grammar for Communication 5 代名詞 Unit 8 A Surprise Party Let’s Write 1 お祝い 学び方コーナー4 単語のつづりと発音② Grammar for Communication 6 現在進行形

1 - 3	Unit 9 Think Globally, Act Locally Let's Talk 3 道案内 Let's Listen 2 欠席した友達への電話連絡 Stage Activity 2 My Hero Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji Small Talk 2 Unit 10 Winter Vacation Let's Write 2 旅先からの便り Unit 11 This Year's Memories Let's Talk 3 レストラン Let's Listen 3 ラジオ DJ のトーク Grammar for Communication 7 過去形と過去進行形 Stage Activity 3 My Favorite Event This Year Learning Literature in English Let's Read 2 City Lights
1 - 4	資料編 1 Optional Reading ① Laughter is a Strong Bridge ② Let's Go to London 2 ローマ字(ヘボン式)の書き方 3 あて名の書き方 4 英語の音と文字 5 フォント(書体)の酒類 6 1年 Key Sentence・Today's Point 一覧 7 Word Room
1 - 5	Word List 「小学校の英語」

第2学年	2-1	<p>点字縮約の解説 I</p> <p>巻頭口絵</p> <p>目的や場面、状況に合わせてコミュニケーションしよう</p> <p>学習の見通しを立てよう</p> <p>学習をふり返ろうーCAN-DO リスト</p> <p>Unit 0 My Spring Vacation</p> <p>英語の歌</p> <p>Unit 1 A Trip to Singapore</p> <p>Let's Talk 1 ホテルでのトラブル</p> <p>Grammar for Communication 1 5つの文構造</p> <p>Learning HOME ECONOMICS in English</p> <p>Let's Listen 1 機内放送</p> <p>Unit 2 Food Travels around the World</p> <p>Let's Talk 2 ていねいなお願い</p> <p>Grammar for Communication 2 接続詞</p> <p>学び方コーナー1 単語の覚え方</p> <p>Let's Listen 2 インタビュー</p>
	2-2	<p>点字縮約の解説 II</p> <p>Unit 3 My Future Job</p> <p>Let's Write 1 留守番電話のメッセージへの返信</p> <p>Grammar for Communication 3 不定詞</p> <p>Learning TECHNOLOGY in English</p> <p>Stage Activity 1 A Message to Myself in the Future</p> <p>Word Room 1 ① 仕事 [Jobs]</p> <p>Let's Read 1 History of Clocks</p> <p>Let's Listen 3 天気予報</p> <p>Unit 4 Homestay in the United States</p> <p>Let's Write 2 ホームステイのお礼状</p> <p>Grammar for Communication 4 助動詞</p> <p>学び方コーナー2 音読の仕方</p> <p>Let's Listen 4 電車の運行情報</p>

	2 - 3	<p>点字縮約の解説Ⅲ</p> <p>Unit 5 Universal Design</p> <p>Let's Talk 3 電車の乗りかえ</p> <p>Let's Listen 5 留守番電話</p> <p>Unit 6 Research Your Topic</p> <p>Let's Talk 4 買い物</p> <p>Grammar for Communication 5 比較表限</p> <p>Stage Activity 2 Research and Presentation</p> <p>学び方コーナー 3 意見の述べ方</p> <p>Let's Read 2 A Glass of Milk</p> <p>Let's Listen 6 商品のコマーシャル</p>
	2 - 4	<p>点字縮約の解説Ⅳ</p> <p>Unit 7 World Heritage Sites</p> <p>Let's Talk 5 電話でのやり取り</p> <p>Grammar for Communication 6 受け身</p> <p>Let's Listen 7 店内のアナウンス</p> <p>Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town</p> <p>Word Room 2 場所 [Places]</p> <p>Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet</p> <p>資料編</p> <p>Optional Reading 1 Broadway Musical Show</p> <p>Optional Reading 2 Review Sites</p> <p>名作鑑賞 I'll Always Love You</p>
	2 - 5	<p>資料編 Word List</p>
	2 - 6	<p>資料編</p> <p>形容詞・副詞比較変化表</p> <p>不規則動詞変化表</p> <p>2年 Key Sentence・Today's Point 一覧</p> <p>1・2年 表現のまとめ</p> <p>Word Room 3</p> <p>① 対で覚える形容詞</p> <p>② 衣服</p> <p>③ 場所を表す前置詞</p> <p>④ 時を表す前置詞</p> <p>⑤ その他の前置詞</p> <p>「小学校の単語」</p>

第3学年	3-1	<p>点字縮約の解説V</p> <p>巻頭口絵</p> <p>目的や場面、状況に合わせてコミュニケーションしよう</p> <p>学習の見通しを立てよう</p> <p>学習をふり返ろうーCAN-DO リスト</p> <p>Unit 0 Three Interesting Facts about Languages</p> <p>学び方コーナー1 語い・表現の増やし方</p> <p>Unit 1 Sports for Everyone</p> <p>Let's Write 1 有名人への手紙</p> <p>Let's Listen 1 ディスカッション</p> <p>Unit 2 Haiku in English</p> <p>Let's Talk 1 はじめての出会い</p> <p>Grammar for Communication 1 現在完了形と現在完了進行形</p> <p>Learning SCIENCE in English</p> <p>Let's Listen 2 講演</p>
	3-2	<p>点字縮約の解説VI</p> <p>Unit 3 Animals in Red List</p> <p>Let's Write 2 記事への意見</p> <p>Grammar for Communication 2 不定詞</p> <p>学び方コーナー2 文章の組み立て方</p> <p>Stage Activity 1 My Activity Report</p> <p>Word Room 1</p> <p>① 学校での活動 [activities at school]</p> <p>② 経験 [experiences]</p> <p>Let's Read 1 A Mother's Lullaby</p> <p>Let's Listen 3 ラジオの災害情報</p> <p>Unit 4 Be Prepared and Work Together</p> <p>Let's Talk 2 町中での手助け</p> <p>Learning CIVICS in English</p> <p>Let's Listen 4 テレビの国際ニュース</p>
	3-3	<p>点字縮約の解説VII</p> <p>Unit 5 A Legacy for Peace</p> <p>Let's Write 3 グラフや表の活用</p> <p>Grammar for Communication 3 後置修飾</p> <p>Stage Activity 2 Discover Japan</p> <p>Word Room 2</p> <p>① 日本の行事 [Japanese events]</p> <p>② 日本の風物 [Japanese things]</p>

	<p>Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー</p> <p>Unit 6 Beyond Borders</p> <p>Let's Talk 3 食品の選択</p> <p>Grammar for Communication 4 仮定法</p> <p>Let's Listen 6 中学校生活の思い出</p>
3 - 4	<p>Stage Activity 3 Let's have a Mini Debate</p> <p>Word Room 3</p> <p>① デイベートで使える表現 [expressions in debates]</p> <p>② デイベートの論題 [topics in debates]</p> <p>Let's Listen 2 Power Your Future</p> <p>Let's Listen 3 A Graduation Gift from Steve Jobs</p> <p>学び方コーナー3 これからの英語学習法</p> <p>学習をふり返ろう-CAN-DO リスト</p> <p>資料編</p> <p>Optional Reading ① Borderless Friendship</p> <p>Optional Reading ② To Our Future Generations</p> <p>Optional Reading ③ Engineer Hatta Yoichi、 Honored in Taiwan</p> <p>名作鑑賞 The Letter</p>
3 - 5	<p>資料編</p> <p>Word List</p>
3 - 6	<p>資料編</p> <p>形容詞・副詞比較変化表</p> <p>不規則動詞変化表</p> <p>3年 Key Sentence・Today's Point 一覧</p> <p>1~3年 表現のまとめ</p> <p>1~3年 Key Sentence 一覧</p> <p>数字の読み方</p> <p>Word Room 4</p> <p>「小学校の英語」</p>

資料編 (別冊)	第1巻	英語点字の入門 1 点字の配列表 2 アルファベットと発音 3 ローマ字の書き方 4 句読符と点字独特の記号 5 発音記号の書き方 6 音節の区切り方 7 主な接頭辞と接尾辞 8 英語点字縮約の解説Ⅰ 9 英語点字縮約の解説Ⅱ 10 英語点字縮約の解説Ⅲ 11 英語点字縮約の解説Ⅳ 12 英語点字縮約の解説Ⅴ 13 英語点字縮約の解説Ⅵ 14 英語点字縮約の解説Ⅶ 15 英語点字縮約段階別一覧表 16 英語点字縮約アルファベット順一覧表 17 英語点字縮約字形別一覧表
	第2巻	英和単語集Ⅰ 英和単語集について A～F
	第3巻	英和単語集Ⅱ G～R
	第4巻	英和単語集Ⅲ S～Z

(3) 分冊の考え方

点字教科書については、生徒が利用しやすいように200ページを目安に分冊した。そのため、Stageごとに設定されたActivityが同じ分冊に納まらないこともある。英語点字の縮約については、2年の1巻から3年の3巻の7段階で導入している。これまでは2年で3段階、3年で4段階だったが、今年度より分冊が増えたことに伴い2年で4段階、3年で3段階に変更した。別冊資料編は、次のような意図で作成されている。第1巻「英語点字の入門」は、2年から7段階で導入される英語点字の縮約について、生徒だけでも学べるようにまとめている。第2～4巻は英和単語集になっているが、1～3年の教科書にあるWord ListやWord Roomで扱われている単語等をまとめたものである。中学校学習指導要領（外国語）3指導計画の作成と内容の取扱いの中で、「辞書の使い方に慣れ、活用できるようにすること」が配慮すべき事項になっている。

2 編集の具体的方針

編集にあたっては、基本的には原典教科書に大きな変更を加えることなく、点字を常用して学習する生徒（以下、「生徒」という。）の障害の特性に応じるため、視覚的な情報保障が不十分なため活動として成り立ちにくいものや理解しにくい等の題材及び教材（以下、「教材等」という。）について、適切な合理的配慮となるよう、次の(1) (2)に記載する具体的な必要な配慮に基づいて「変更」「差し替え」「追加」「削除」しながら点字化を行う。

(1) 認知の特性

視覚から映像による情報処理は、全体の情報を一度で把握することや一部分を詳しく把握すること、全体と部分を比較しながらとらえることが容易である（即時的把握）。一方、言葉（音声の聴取）による情報処理には、一つ一つの情報をつなぎ合わせて理解することから、距離や方向などは、初めから終わりまでの全ての情報を得てから記憶をたどりながら全体像をとらえることとなる（継次的把握）。

このように認知の特性があることから、即時的把握により理解を深める教材等において、継次的把握に必要な情報を補足するとともに、触覚の弁別は視覚に比べ低いため、触覚で認知しやすいよう本質的な内容を選び出し情報を省略したり、図や表等を文章化、数値化したり、必要に応じて補足の情報を加えたりする必要がある。あわせて、できるだけ比較しやすい位置関係の工夫を行うこと、題材の本質的な理解を促すために他の保有する感覚を総合的に活用するために工夫することなど配慮が必要な場合がある。

- ・視覚以外の保有する感覚に依存した学習に基づいた配慮
- ・視覚的な情報に依存する認知処理に基いた理解を促す教材等にかかる困難さが生じる場合の配慮など

(2) 文字処理や点字表記上の特性

原典教科書のレイアウトから内容の関係性や優先順位など文章の流れがわかりやすくなるよう考慮するとともに、情報量の調整や配置の調整など適宜行う必要がある。また、原典教科書は、文字の大きさにより項目の重要度を表している場合、色や字体で重要項目や強調の意味で使用されている場合、図形や線等を原典教科書に書き込む場合等があるため、通常の文字（墨字）と同等に理解できるよう点字表記の工夫が必要な場合がある。

- ・表音文字である点字表記上の特性にともなう配慮など

3 編集の具体的内容

(1) 目次内における配列

- ① 「目次 1-1」などは9マス目から書き始めた。「Stage」は7マス目から書き始めた。
- ② 以下のものは1マス目から書き始めた。
 - ・ Unit, Stage Activity、Let's Talk、Learning LITERATURE in English 等
 - ・ 学び方コーナー、英語の歌、Small Talk

- ・ 巻頭及び巻末資料の項目
 - ・ **Grammar for Communication**
 - ・ 英語点字略字の解説（2・3年のみ）
 - ・ 資料編の項目（例：1 **Optional Reading**）。
- ③ ②で挙げたものの表題等（例：1年「**New School, New Friends**」）は2マス空けて続けて書いた。表題が長くて2行にわたる場合は、2行目を3マス目から書いた。
- 表題とページ数との間が3マス以上あれば、2の点の連続線を引いた。なお、表題が英語の場合でも外国語引用符は使っていない。（6の点が付されているので、外国語の体系であることが分かるため）表題に補足説明がある場合には、棒線を書いて続けた。
- (2) 本文における配列
- ① **New Words**
- ブラ下がりと呼ばれる記号の開き記号の中央に **New Words** と書き、閉じの記号との間にはさんで表記している。単語と語句の区切りにある線は、1行あけることで示し、小学校の単語が続く場合は、2の点の連続線で区切り、線の中央に「小学校の単語」と表記した。「小学校の単語」のみ出てくる場合には、ブラ下がり記号の開き記号に「小学校の単語」と書いて、単語をはさんだ。**New Words** や小学校の単語についているアクセントの位置を示す▼は省略した。
- ② **Key Sentence**
- Key Sentence** と5マス目から書き、改行して英文を3行目から書き始めた。1文が2行にわたる場合には、改行し1マス目から続けた。原本では右にある日本語の説明は英文とは1行あけて書いている。なお、全体を枠で囲うことはしていない。他の箇所でも同様だが、参照ページがある場合には、（ ）ではさんで示している。
- ③ **Practice**
- まず、例となる英文を書き、1行あけて状況説明と問題を書いた。また、下線については省略している。語句の区切りには、スラッシュではなくコンマを用いた。
- Practice** のあとにある、**Speaking(Production)**と **Writing** のアイコンは **S & W** と書き日本語の指示を次の行の3マス目から書き始めた。
- ④ **Beat By Beat**
- 文中のアクセントを表す ● は省略した。
- ⑤ **Sounds and Letters**
- 単語の文字に引かれている下線は省略した。
- ⑥ **Sound Box**
- ここでは、単語のアクセントを示す▼、文の強勢を表す下線、弓形のつなぎの記号は作図して示した。
- ⑦ **CAN-DO CHECK** 及び **CHECK**
- 点字教科書に書き込むことは出来ないので、「自分が出来た程度を4段階評価で示しましょう。」という言葉になおした。

本文の点訳は次のような順番で点訳している。

- [1] 見出し
- [2] GOAL
- [3] New Words
- [4] 小学校の単語（ある場合）
- [5] 本文
- [6] Key Sentence
- [7] Your Turn または Practice
- [8] 一言メモ
- [9] Beat by Beat
- [10] Sound & Letters

* Plus One がある時は、一言メモの後に置く。

* 発音がある時は、Key Sentence の前に置く。

ブラ下がり線で囲ったもの

- ・ New Words
- ・ 小学校の単語
- ・ Tool Box
- ・ レポート及びメッセージ
- ・ コラム

⑥ WORD LIST

WORDLIST の訳語は第 1 カギ (⠠～⠡) で、訳語中の () は第 1 カッコ (⠠～⠡) で、 [] は第 2 カッコ (⠠～⠡) で、【 】 は第 2 カギ (⠠～⠡) でくくった。

WORDLIST の品詞表示は、次のように表記している。

- 名詞 = (メイ)
- 動詞 = (ドー)
- 形容詞 = (ケイ)
- 副詞 = (フク)
- 代名詞 = (ダイ)
- 助動詞 = (ジョ)
- 接続詞 = (セツ)
- 前置詞 = (ゼン)
- 間投詞 = (カントー)
- 冠詞 = (カン)

原典において、特に覚えたい語であることを示す太字、「学習指導要領」で指定されている語であることを示す◆、既習学年やページを表す数字は省略した。

(4) レイアウト

原本では見開きのページで書かれている箇所もあるが、点字では同様の処理が出来ない場合がある。各学年とも「目次」、「学習する内容」、「教科書で使われている記

号について」が見開きでまとめられているため、分冊ごとに目次を作成し、生徒が必要な箇所が検索しやすいように配慮している。

Practice のイラストに添えられた言葉（時制の指示等）や New Words、Tool Box 等、変則的にレイアウトされた項目は、学習内容と対応するよう該当箇所に移動した。Key Sentence や Practice においては、必要に応じて英文にナンバリングしたり、参照先を示す文言を追加することで、生徒が必要な箇所を確認しながら課題に取り組めるようにした。対話やメール文等の例では、英文とその該当項目を示す日本語が同じページに記載されているが、点字では同様の処理が難しいため、見開きで示した箇所がある。また、ページの都合上、見開きにできない箇所は、英文を構成する要素とその該当箇所を点字該当ページと行で示した。

メッセージの内容や会話場面の区切りについては、2の点の連続線を用いた。

(5) 文字サイズ・字体・色の違い

文字の大きさにより項目の重要度を表す場合は、マスあけの違いにより示した。字体の違いは、1年の「フォントの種類」では点図になおして紹介している。英文中における字体の変化については、イタリック体のみ、イタリック符を使って表記している。（ただし、1・2年では触読への配慮からコーテーション・マークで代用している）色の違いについては対応出来ないため省略した。その他、重要項目や強調の意味で使用されている太字部分については、必要性を考慮し、コーテーション・マークで示した箇所もある。

(6) イラストや写真等

会話をしている人物がイラストからの吹き出しで示されている場合は、人名や言葉で置きかえ、誰の発言なのかが分かるようにした。また、アイコン(Listening、Reading、Speaking(Interaction)、Speaking(Production)、Writing、統合)については日本語の指示で活動内容については分かるため削除した。また、各所に出てくるアイコン（犬、ライオン、アライグマ、ツバメ、白鳥、クジラ）のセリフ等については、第一星印を前置して適切な箇所に示した。

(7) 点字表記に関すること

日本文の点字表記の規則については、日本点字委員会編集・発行の「日本点字表記法2018年版」の本則に従っている。英語の点字表記については、国際統一英語点字協議会(ICEB)で発行している“The Rules of Unified English Braille”(Second Edition 2013年、2019年一部改訂)によるが、記号等は制限して導入している。また、発音記号についてはDaniel Jones式の記号を点字表記したものを使用した。点字の縮約は、2年次から3年次にかけて、段階的に導入しているが、新出事項では、読みやすさを考慮し、一部フルスペルで表記した箇所もある。

・選択肢の処理

原典において記号が付されていない選択肢は、読みやすさを考慮し、かなやアルファベットによる記号を追加した箇所もある。選択肢の語数が少ない場合は、記号を付け

ず、2マスあけて並べ、1行に収めて記述した。

・下線、 枠線等の処理

下線による解答・記入欄は、点字表記が難しいため、空欄に置きかえた。また、記入欄が多い箇所は、読みやすさを考慮し、ナンバリングを行った。選択肢を囲む枠線やメモ、メッセージの記入欄の枠線等も同様に削除し、ぶら下がりへの置きかえや項目や内容のみの点訳とした箇所もある。表の枠線も削除し、項目と内容を記載順に記述した。その他、語順整序の問題等に使用されている下線についても、点字表記ができないため、第3指示符に置きかえた。名作鑑賞の本文では、発展に該当する箇所への置き換えを行った。空欄に置き換えた箇所は必要に応じてナンバリングした。

・記号（カッコ、カンマ、スラッシュ、○×等）の処理

カッコによる解答・記入欄は、直接記入できないことから、削除するか、空欄への置き換えを行った。空欄に置き換えた箇所は必要に応じてナンバリングした。

説明の中に記載されているカッコ（[]や<>）は触読のしやすさを考慮し、省略または他のカッコ（「 」や（ ））への置き換えを行った。

スラッシュは、必要性を考慮し、点図で示した箇所もあるが、語順整序の問題等では他の縮字と混同する可能性が高いため、カンマに置きかえた。

正誤問題等に使用される○や×、◎等の点字表記が難しい記号は、言葉に置き換えた。複数の記号が連続し、点字表記が複雑になる場合は、表記の一部を変更・削除し、原本と異なる記述にした箇所がある。（英語の歌の歌詞、文を区切るスラッシュ等）

・内容の精選と変更

イラスト内で対象物を探す、語句を線で結ぶ、該当箇所に下線を引くなど視覚を必要とする活動は、学習の目的を損なわない範囲で活動内容を変更した。また、辞書ページなど情報量が多いものは、学習上必要な部分を中心に取り上げ、内容を精選して掲載した。